

同級会便り

恩師池永先生と建築科卒50年

(株)林工務店勤務

佐々木 剛 (昭和39年建築科卒)

風薫る2014年5月に「39年卒 秋工建築科50周年記念同級会」を、岩手県花巻温泉郷「ホテル志戸平」にて挙行了しました。

この同級会は、卒20周年(S59年)を機に5年毎に定例開催しているもので、7回目を迎えた今年は、人生70年を生き抜く！生き抜いた？特別な同級会となりました。



「ホテル志戸平」にて H26.5.24

振り返れば、昭和39年秋工建築科は、全県トップの2.3倍の難関を突破してきた強者ぞろい。角館・十文字・矢島・本荘・象潟・南秋等からの秀才、又クラスの1/4は予備校出身の鈍才、市内の現役組は「神童」の面々。

繋げる可能性。
未来のために。



株式会社 KIM

代表取締役 伊藤幹夫 (昭和46年建築科卒)

バイリンガルブラスクール 幼児から大人の英会話 バイリンガルアフタースクール
「すくすくワールド」 「東京/パスポート学院」 「プラスアップ」
www.sukusukuw.com www.gakuin.co.jp www.plusup-kids.com

在学の3年間、毎年「7日間」の休暇に入る生徒が勃発、その度に学業の傍ら、牛乳配達・新聞配達等朝仕事を終えてから学校へ、時期なれば田植え等、夜は皿洗いとボーイに、キャバレーのバンドマンと多種多様な勤労学生が多いクラスでもありました。弁明弁護に追われる恩師池永先生からは、「気苦労の絶えない大変なクラスを受け持った」と、「それでも退学者がいなかったのが何よりだった」と(後で)聞かされました。

そんなクラスは、昭和39年東京オリンピックの好景気な時に卒業、大学進学者3名を除いて全員が建築関係へ就職。大手建設会社に勤める者、会社経営(設計事務所、建設会社等)、地方公務員2名、大学・社会人で活躍するラグーマン、一級建築士13名、宅地建物取引主任者2名等。

近年は、リタイヤ後も建築士への教育指導に尽力している池田氏、東京秋工会会長・秋田ふるさと応援団会長・秋高連幹事長の三平氏、秋田県水泳連盟副会長・秋田市体育協会副会長、日本水泳連盟有功章受章の又井氏、武蔵野市会議員の小林氏、リセットして設計事務所開業の丸山氏等々、母校のみならず社会に貢献している同級生の活躍には、同級生皆が敬意を表し、誇りにしている我がS39年卒秋工建築科同級生であります。

こうして卒50周年記念同級会を無事に迎えることができたのは、恩師池永先生のご指導の賜物と、同級生一同改めて感謝をしているところです。(恩師池永先生は、平成24年7月9日 享年90歳 で他界されました)

次回同級会は、早めに！という要望に備えて早速検討中。



恩師池永先生と又井氏 卒40周年「秋田温泉プラザ」にて H16.5

《恩師池永先生の想い出》

「おめがだだば、あったもでねがった」言いながらも、秋田市在住の新年会・定例の同級会に、いつもいらしてくれました。(40周年記念・H16年)そして、離職者、Uターンに対しては、就職の世話、悩みの相談、結婚等々。

遠方から同級生が来れば、元ワルがそろって、川口の一人住まいの先生宅に押しかける事度々。「おめがだだば・・・」又怒られながらも、お詫びの杯を交わす始末。

近々息子さんと、海外旅行(ドイツへ)するとの事、楽しみにしていました。閉めは、いつも皿洗いとヘルパー(畠山氏)を泊め置きしてお開き。(H18年)

平成26年5月28日